





## 編集後記

---

平成30年7月豪雨により広範囲に甚大な被害が生じ、私たちは、日本赤十字社の使命に加え「すべては被災者のために…」という活動スローガンを掲げ、粛々と救護活動を行いました。

この記録誌は、本社および全国から駆けつけた赤十字スタッフ、自ら被災しながらも被災者支援にご協力いただいた赤十字ボランティアの皆さんの活動記録です。

この記録誌は、単なる活動記録に留めることなく、少しでも後世に役立つことを念頭に置き、編集しました。

この記録誌を編集する間にも多くの災害が発生し、また新たな課題が浮き彫りになり、そのたびに被災者のニーズに則した多様な支援が求められています。

最後に、この記録誌の発行にあたり、本社をはじめ多くの方々からご寄稿をいただきましたこと、また関係者の皆様方に心から感謝申し上げます。

令和2年6月

日本赤十字社広島県支部 職員一同